



テラーメイド QOL プログラム開発研究センター

平成 31 年 2 月 1 日発足

個人の健康状態に合わせたテラーメイド QOL プログラムの確立へ

テラーメイドQOLプログラム開発研究センターは、健康状態の改善と同時にSDGsの実現に向けてあらゆる人々のQOL (Quality of Life)を維持・向上させる画期的なテラーメイド・プログラムを国内外に発信することを目的としています。医療費削減は喫緊の課題となっており、国の方針も「治療から予防・改善」といったコンセプトにシフトしています。人生の最後は長期間寝たきりになることが多いという現状から脱却し、QOLを向上させることにより健康寿命が延び、尊厳を持って元気に暮らせる社会を実現する必要があります。本プログラムにより、医療費の大幅な削減につながるだけでなく、高齢者のイメージを変え、社会における人的資本・知的資本の蓄積・活用を生み出すことを目指します。



磯田 博子センター長

センターのミッション



食・運動・睡眠を一体化した
テラーメイドQOLプログラムの開発と拡充、ブランド化

グローバルな展開によって
住民一人ひとりのQOL向上を実現する



健康社会の実現